

過ぎ去り回帰する時間



理学部第一部 丸山 義博 学部長

孔子は川のほとりで「逝く者は斯(か)く、くる者は斯(か)く」といって、

永遠に過ぎ去るものの例えとして、流れる水が使われるのは珍しいことではない。取り返しようもなく、

気持ちを引き締めて



理学部第二部 吉岡 朗 学部長

昨年大きな変化の年で、アメリカ史上初の黒人大統領が誕生し、

塞感を乗り越えるため、私たちにできることは、そのような先人たちの歴史に習い、

変革のとき



工学部第一部 山本 誠 学部長

昨年は自民党から民主党への政権交代が起こり、

一〇〇%の努力で達成でき、二〇〇%あるいは二〇〇%高いところに置いてください。

さらなる飛躍の年に



工学部第二部 増井 典明 学部長

工学部第二部では、編入学生のために平日に開講している複数の専門科目を土曜日も開講する等、

「一年の計は元日にあり」と言われるように、この時期学生のみならず、

開設50周年を迎える



薬学部 大島 広行 学部長

今から五十年前に薬学部が神楽坂キャンパスに誕生しました。野田キャンパス

壊されたシーン



理工学部長 大矢 雅則

「革新など必要はない。俺は歯が痛い。俺を存在たらしめるのは正にこのことだ。俺が歯痛に苦しんで

ばならない。人は条理や予定調和に従うとは限らないのだ」と。

2010 賀 新年 年頭の言葉

2キャンズ制、さらなる連携を



基礎工学部長 友岡 康弘

構想の肉付け議論が重要な課題となります。基礎工学部はこの新キャンパスの一翼を担うことになり、

同時に研究体制においては、新キャンパスを共に担う他学部・他学科との連携が重要なテーマになります。

自分なりの羅針盤を持つ



大学院 理学研究科 宮島 静雄 学部長

この流れに棒さし、あるいはこれを先導するのはどうもやりの感じられることと思うが、

そのゆとりがある者は賢沢との誇りを受けようと、我々はどこへ行くかという問いを

社会貢献をする気概を



大学院 総合 化学研究科 荒川 裕則 学部長

昨年四月に新たに発足した総合化学研究科は、歴史と伝統を誇る本学大学院理

合成や変換を取り扱う学問です。また化学技術はものづくりの点で現代社会のあらゆる産業における基盤技術です。

優れた人材の養成を



大学院 理学研究科 村上 陽一郎 学部長

新年のご挨拶を申し上げます。昨年は、新研究科の立ち上げに、学内の様々の方々から温かいご支援を戴きました。

新しい課題を控えており、時代の要求に見合う理数教育の優れた人材を、世に送り出すために、

発想転換、禍をチャンスに



経営学部長 原田 昇

を拓いてほしい。現在の大不況は主に構造的諸要因に多く依存しているため、

資源配分や産業構造の変革を経済的手段や技術革新によって克服しなければなりません。

今年、新研究科(修士課程)の完成年度に当たり、初めての修了生を出すことになり、同時に、博士後期課程の増設という

*次のページの下欄につづく

3先生に優秀研究者賞



左から松山講師、常盤准教授、武田教授

学校法人東京理科大学は、平成二十一年度教育職員優秀研究者特別賞、奨励賞の表彰式を昨年十二月一日(火)に神楽坂キャンパスで挙行し、優れた研究業績を挙げた教育職員を表彰しました。

この賞は、昨年七月に実施した教育職員業績評価の結果に基づき、特に研究分野において優秀な業績を挙げた教育職員を表彰するものです。特別賞受賞者は全年代の研究者の中から選出し、奨励賞受賞者は若手研究者の中から選出しています。

◆優秀研究者特別賞 ▼薬学部薬学科教授・武田健

◆優秀研究者奨励賞 ▼基礎工学部電子応用工学科准教授・常盤和靖▼総合研究機構研究センター部火災科学研究所センター講師・松山賢

秋の叙勲で4先生が受章

平成二十一年の秋の叙勲で、次の四人の先生方が受章されました。(敬称略)

- ◆瑞宝重光章 学校法人東京理科大学 元顧問 多田 富雄
- ◆瑞宝中綬章 理工学部土木工学科 元教授 石原 研而
- ◆瑞宝中綬章 基礎工学部教養 元教授 久田 光彦
- ◆瑞宝小綬章 理工学部教養 元教授 八木 欣之介

'09 理大祭 盛り上がる



会場を盛り上げた地元高校チアリーディング部

久喜

広いキャンパスに勢ぞろいした模擬店にかわいなお客の波



神楽坂 栄冠! 本学'09 ミスの永田美紀さん(左)と準ミスの唐澤愛里さん(右)



アクエリアスの華麗なダンスショー(新聞会提供)

神楽坂

さあさ!いらっしやい、おいしいヨッ!やきそば屋台



野田

踊る阿呆に見る... 威勢よく阿波踊り



野田

賑わう模擬店 羊も人気もの



新型インフルエンザは、オーストラリアをはじめとする南半球の国々で昨年七月から八月にかけて大流行に見舞われ、日本でも十一月末の推計患者数二千二百六十四万人と、すでに一割の国民が感染したと考えられています。

予断許さぬ新型インフル

咳エチケット・うがい・手洗い忘れずに 本学も5%の学生が感染報告

断を許さない状況です。東京理科大学の学生患者数も、保健管理センターへ報告は十一月末で千名を超えました。これは学生の約5%にあたり、その割合は国内での推計患者数割合の半分程度と考えられています。しかし、今後も慎重に推移を見守らなければなりません。

東京都内での印象では、幸い医療サービスの提供という点では、未だ深刻な状況には陥っていないようです。急激な感染者の増加により医療現場の機能不全を招かないためにも、インフルエンザをもらわない、他人にあげない、という感染予防対策を再度見直し、おさらいをしてください。

患者数は五週連続で千人を超え、そのほとんど(八から九割)が未成年者です。また、十二月早々、国内の死亡者数は疑い例も含め百人になったと厚生労働省から発表されました。

私の好きな言葉...



大学院 理工学研究科長 小中原 猛雄

新年を迎えるにあたり学を一つ一つ克服して成長し生諸君に望むことは、失敗を恐れることなく、自分の可能性を信じ、果敢に未知に挑戦し、新しい世界を開拓する努力を厭わないことよ、「誰かが必ず君を見てくれます。人生必ずしもいつもくれている」「今が大切」順風満帆というわけではあ

免疫から学ぶ



大学院 生命科学 科学研究科長 安部 良

猛威をふるった新型インフルエンザもようやく流行のピークを過ぎたように思われます。インフルエンザを含むウイルス感染の侵入に対する強力な防御態勢を作るという点で

イノベーション教育・研究



大学院 総合科学 技術経営研究科長 伊丹 敬之

イノベーション立国は、これからの日本のめざすべき姿です。そのイノベーションに理大として正面から立ち向かうために、理大がイノベーション専攻を設置し、工学系の学部・研究科が技術そのものの形成の分

おり、今年には海外製造のワクチンも含めて接種するスケジュールが立てられて

あまり多くを望むことなく、小さな成功にも満足し、常にさらにその一つ上を目指し、そのときそのときを大切に、そして自分がなすべきことを着実に実行していくことがその人にとって最も大事なことです。そうすれば必ず道は開けてくると私は信じております。

す。今回の新型インフルエンザの流行を通じて、人類はまた一つ病原菌に対する新たな免疫力を獲得したわけです。我々は現在、地球温暖化をはじめとする様々な問題に直面しています。しかし、人類は今までも多くの困難に直面しそれを克服してきました。これらの困難を正面から受け止め、英知を結集し、克服しようとする努力が人類の未来へ向けての新しい力となることでしょう。

知的財産戦略専攻と並んで三つの専攻の体制になりました。本年はさらに、研究科内にイノベーション研究センター(仮称)を設置し、イノベーションに関する教育・研究をますます充実させていくつもりです。われわれは日本で最高のイノベーションを専門分野とする大学院になり、日本の経済社会の発展に貢献しようとする所存です。学内外の皆様のご支援をお願いいたします。

ているのであわてずに医療機関を受診してください。(保健管理センター長 太田 宏平)



「お前は軍人の顔をして...」

ゼネコン蹴って自衛隊へ

荒谷卓さん



道場で真剣を手に荒谷さん



自衛隊に飛び込む。入隊して十年後、ベルリンの壁が崩壊する。国際政治が大きく変わると思った。夏休暇を使い、費でベルリンに飛び、東欧諸国を見て歩いた。大きな国と国の戦争する仕...

★略歴 (あらや・たかし) 1959年9月秋田県大館市生まれ。東京理科大学工学部土木工学科を81年に卒、陸上自衛隊に入隊。2004年、特殊作戦群の初代群長に。08年に1等陸佐で退職。明治神宮に奉職し、09年武道場至誠館館長に。



ブロッコリーからゲノムDNAを取り出す実験

女子中高生の理系進路選を昨年十一月二十一日(日)、野田キャンパスで開催した。当日は県内外から生徒五...

もっと勉強したい...充実体験 野田で「秋のマドンナたち」開催

平成二十一年度「国家公務員採用I種試験合格者」から、様々な講座を開く。竹内学長(前列中央右)、塚本理事長(同左)と共に晴れの合格者...

祝!国家公務員I種合格

平成21年度 23人が栄冠



竹内学長(前列中央右)、塚本理事長(同左)と共に晴れの合格者

固たる人気があり、希有不況下、今年度は五年ぶりに申込者が増加しました。本学では平成二十一年度公務員試験に向け各種支援行事を随時行っています。就職(就職支援室)では各種資料を豊富に揃え随時相談に応じ、積極的

十八人が参加。はじめに本学女子大学生・大学院生と本学教員によって「サイエンスカフェ」と題するトークセッションが行われ、理系に興味をもったきっかけや現在研究している分野、大学生活について話を聞き、活発な質疑応答が行われました。午後には、理系に興味を持ったもらえるよう、工学系と生物系の実験を一種ずつ体験しました。参加した女子中高生からは「理系で知りたいと思うことを教えてもらえた」「女子学生の皆さんがとても親切に優しく接してくれ

東京理科大学学生の各種論文・研究発表等の受賞一覧

(平21・8月~11月)

Table with columns: 受賞者(所属・学年は受賞時), 受賞名, 大会・学会名, 受賞テーマ等, 受賞日. Lists various awards and achievements of students.

「意見」感想をお待ちしています! 宛先: 〒102新宿区神楽坂1-3 東京理科大学 広報課 [TEL] 03-5228-8107 [E-mail] kohno@adm.tus.ac.jp

編集後記 たいです。*6面就活特集では外部専門家に最近の動向をうかがいました。就職に強い本学と、胸が熱くなりました。今年も、多くの感動に出会い、意欲の維持が最も重要になると感じました。